

平成21年6月15日
東北森林管理局
三陸中部森林管理署

花粉の少ない苗木（低花粉スギ）の植栽について

三陸中部森林管理署（署長 桃木 康雄）では、平成18年からスギ花粉症対策品種の植栽に取り組んでまいりましたが、4年目となる21年度は、陸前高田市横田町内の国有林に4ha、12,000本の苗木をこのほど植え付けを行いました。

今年植栽した低花粉スギは岩手県林業技術センターが「花粉の少ないスギのお勧め品種」として宣伝普及している「上閉伊14号」の品種で、少花粉品種の本命である「岩手11号」の供給量が多くなるまでの間、主としてPR・供給していく品種とされ、雄花の着花量が平均的なさし木苗と比べて3分の1以下と少なく寒害抵抗性と材質にも優れています。

今春の県内国有林に植栽される花粉の少ない苗木の供給は、当署だけと聞いており、過去に植栽された苗木の本数と合わせると約3万本（10ha）に達しております。今後も「上閉伊14号」のほかに少花粉スギ品種「岩手11号」の供給体制の整備状況を見ながら、できるだけ花粉の少ない森林へ転換を図り、少花粉対策を推進できればと考えています。

横田町内の人里近くに4月末に植え付けされた苗木は青々と順調に生育しており、2ヶ月経過後の根づいた様子も含め、現地視察を下記の日時で予定しておりますのでお知らせいたします。

記

調査日時	調査場所	調査者
6月22日（月） 13：30～14：30	陸前高田市横田町字佐沼山国有林 45林班（R340号小坪橋付近）	三陸中部森林管理署 職員2名

問い合わせ先

三陸中部森林管理署
流域管理調整官 熊谷幸吉
大船渡市盛町字宇津野沢7-5
TEL 050-3160-5910
FAX 0192-26-4279